



# わくわくだより

2009年1月号 第71号

今年も一年が始まりましたね。

でも今年の冬も暖冬にならうかね。私の家の前は坂なので雪が降ったら、まだ車で出かけることはできません。だから、いつも雪かきの道具を用意しておかなければと思っていましたが、私はその雪かきの道具が、どんなものなのか分かりません。昨年、ホームセンターに行ったら時に探してみたのですが、かわいらしい物が見当たらませんでした。結局、そのうち、そのうちと思いつけて一年です。今年これは用意しておかなければと思っていましたが、もし火をして必要ついでかも...ほんと気もするのですが、どうでしょうね。毎回、面白いもじいことを書いてますが、今年も一年よろしくお願ひします。(売買事業部・満山)



## 健康法

### 即効果のある健康法

〈口臭予防は、これで決まり〉

本人は気付かないけど、他人は敏感に感じるのが口臭です。

人の口の中には雑菌がいて、食べかすや古い粘膜などを分解するため、ある程度の口臭は当たり前。でも、唾液の分泌が少なかったり、朝の起きがけ、食事の合間には、どうしても強くなってしまうのは仕方ありません。こうした時に、試していただきたいのが、次の数項目です。

爽やかな息で、気持ちのいい毎日を送って下さい。

○食後、起床時、就寝前には必ず歯を磨く。

○歯周病の予防・治療をする。

○お酒やタバコの後には消臭剤でうがいする。

○ミカンなどの柑橘類を食間に食べる。

○ふだんから口をすぐ習慣をつける。



## ひとくちメモ

### 暮らしの危険!

### 家の中で起きる事故

今回は、家庭内でのさまざまな事故の一部と簡単な対策をご紹介します。

#### ○浴室での事故

家庭内での事故全体の4.5%が浴室での事故となっており、浴室は家庭内の危険度の高い場所と言えるようです。

怪我の種類では、「打ち身・擦り傷」(足が滑ったり・つまづきによる)

「切り傷・刺し傷」(ガラス戸にぶつかりガラスが割れる)

「やけど」(シャワーで誤って熱湯をかけたり、子供が蓋の上から浴槽に転落する)

「骨折」(ドアに手を挟む)となっています。

〈簡単にできる対策〉・・滑り止めの敷き物をスペースいっぱいに敷く。

子供が1人で浴室に入れないようにする。



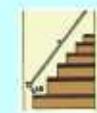
#### ○階段での事故

家庭内で起きた事故の中で圧倒的に多いのが階段で、年齢では乳幼児の割合が最も多く、65才以上の高齢者も多くなっています。また、高齢者ほどけがの程度が重くなる傾向があります。

〈対策〉・・上り下りの際は、滑りやすい靴下やスリッパを履かない。

段差のあるところはテープを貼ったりして色調を変える。

手すりは、できれば両側につける。ぐらつきは日常的に点検する。



#### ○やけど

子供のやけどの事故の多くが家庭内で起きています。高齢者に至っては家庭内事故の死亡のトップは「やけど」となっています。

〈対策〉・・子供は日々行動範囲が拡大するので、子供の目線で触りそうな熱い物には、ガードをするか手の届かないところに置きましょう。

浴槽に熱いお湯はためないようにしましょう。

家庭内の事故は、ごく一般的な生活行動をしている時に発生しているようです。高齢者の場合は、怪我をすると重い症状になりやすく、治療に時間がかかる傾向があります。ですので、できるだけ怪我をしないように、家の中の整理整頓に心がけ床などに物をおかないことも大切です。

国民生活センターより

### (無料進呈中) 知らないと損をする!

### 『誰も教えてくれない不動産の賢い購入法』

~不動産取引って、分からぬ事が多すぎませんか?~

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引のいろいろな事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。

この小冊子をご希望の方は小島北店までご連絡下さい。

ニヤンとなくお家探しはサービス1番の当社へ



「誰も教えてくれない  
不動産の賢い購入法」  
~不動産取引って、分からぬ事が多すぎませんか?~  
一体幾らで買えるの?  
引っ越し 住宅ローン  
税金  
自己資金 資金計画



TEL 0246(27)0331